

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年6月27日 (2013.6.27)

【公開番号】特開2011-76061(P2011-76061A)

【公開日】平成23年4月14日 (2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2010-120147(P2010-120147)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/58 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 5/10 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 1 0 H

H 0 4 N 5/58

G 0 9 G 3/20 6 4 2 F

G 0 9 G 5/00 5 5 0 B

G 0 9 G 5/00 5 5 0 C

G 0 9 G 5/00 5 5 0 X

G 0 9 G 3/20 6 4 2 P

G 0 9 G 5/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月9日 (2013.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外光に応じて、映像信号に対する画質調整処理を行う映像処理装置であって、

外光を検出する外光検出手段と、

前記映像処理装置への映像信号の入力の切り替わり、チャンネルの切り替わり、放送番組の切り替わりのうち、いずれかの切り替わり処理を検出する切替検出手段と、

前記切替検出手段により、切り替わり処理が検出されてからの時間を計測する計測手段と、

前記外光検出手段によって検出される外光に応じて設定される目標設定値に基づいて、前記映像信号の画質調整処理を実行する画像処理手段と、

前記外光検出手段によって検出された外光の変化タイミングが、前記切替検出手段が前記切り替わり処理を検出してから所定時間が経過する前である場合には、それ以外の場合に比べて前記画像処理手段による前記画質調整処理の応答性を高くするように制御する制御手段と、を有することを特徴とする映像処理装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、単位時間あたりの画質の調整量を増加させることにより、前記画像処理手段による前記画質調整処理の応答性を高くすることを特徴とする請求項 1 に記載の映像処理装置。

【請求項 3】

前記画像処理手段は、前記目標設定値に対応する画質に至るまで段階的に前記映像信号

の画質調整処理を実行することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の映像処理装置。

【請求項 4】

前記外光検出手段は、外部の照度又は色温度を少なくとも含む外光を検出することを特徴とする請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項に記載の映像処理装置。

【請求項 5】

画質調整処理を適用する映像信号の内容の種別を示すジャンル情報を取得する取得手段と、

外光の変化率の条件値をジャンル情報と対応付けた判定情報を記憶する記憶手段と、を有し、

前記制御手段は、外光の変化タイミングが前記所定時間の経過前であり、かつ、前記切り替わり処理の前後における外光の変化率が、切替後の映像信号のジャンル情報に対応する条件値を満たす場合に、単位時間当たりの調整量を増加させて画質調整処理を実行するよう、前記画像処理手段に指示することを特徴とする請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項に記載の映像処理装置。

【請求項 6】

前記所定時間は複数定められているとともに、各所定時間が長くなるほど、所定時間に対応する単位時間当たりの調整量が小さくなるように調整量が定められていることを特徴とする請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項に記載の映像処理装置。

【請求項 7】

外光に応じて、映像信号に対する画質調整処理を行う映像処理装置の制御方法であって、

外光を検出する外光検出ステップと、

前記映像処理装置への映像信号の入力の切り替わり、チャンネルの切り替わり、放送番組の切り替わりのうち、いずれかの切り替わり処理を検出する切替検出ステップと、

前記切替検出ステップにより、切り替わり処理が検出されてからの時間を計測する計測ステップと、

前記外光検出ステップによって検出される外光に応じて設定される目標設定値に基づいて、前記映像信号の画質調整処理を実行する画像処理ステップと、

前記外光検出ステップによって検出された外光の変化タイミングが、前記切替検出ステップで前記切り替わり処理を検出してから所定時間が経過する前である場合には、それ以外の場合に比べて前記画像処理ステップによる前記画質調整処理の応答性を高くするように制御する制御ステップと、を有することを特徴とする映像処理装置の制御方法。

【請求項 8】

前記制御ステップでは、単位時間あたりの画質の調整量を増加させることにより、前記画像処理ステップによる前記画質調整処理の応答性を高くすることを特徴とする請求項 7 に記載の映像処理装置の制御方法。

【請求項 9】

前記画像処理ステップでは、前記目標設定値に対応する画質に至るまで段階的に前記映像信号の画質調整処理を実行することを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の映像処理装置の制御方法。

【請求項 10】

前記外光検出ステップでは、外部の照度又は色温度を少なくとも含む外光を検出することを特徴とする請求項 7 から 9 までのいずれか 1 項に記載の映像処理装置の制御方法。

【請求項 11】

前記映像処理装置は、外光の変化率の条件値をジャンル情報と対応付けた判定情報を記憶する記憶手段を備え、

さらに、前記映像処理装置の制御方法は、画質調整処理を適用する映像信号の内容の種別を示すジャンル情報を取得する取得ステップを有し、

前記制御ステップでは、外光の変化タイミングが前記所定時間の経過前であり、かつ、前記切り替わり処理の前後における外光の変化率が、切替後の映像信号のジャンル情報に

対応する条件値を満たす場合に、単位時間当たりの調整量を増加させて画質調整処理が行うよう、前記画像処理ステップを制御することを特徴とする請求項 7 から 10 までのいずれか 1 項に記載の映像処理装置の制御方法。

【請求項 12】

前記所定時間は複数定められているとともに、各所定時間が長くなるほど、所定時間に対応する単位時間当たりの調整量が小さくなるように調整量が定められていることを特徴とする請求項 7 から 11 までのいずれか 1 項に記載の映像処理装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の一実施形態の映像処理装置は、外光に応じて、映像信号に対する画質調整処理を行う映像処理装置であって、外光を検出する外光検出手段と、前記映像処理装置への映像信号の入力の切り替わり、チャンネルの切り替わり、放送番組の切り替わりのうち、いずれかの切り替わり処理を検出する切替検出手段と、前記切替検出手段により、切り替わり処理が検出されてからの時間を計測する計測手段と、前記外光検出手段によって検出される外光に応じて設定される目標設定値に基づいて、前記映像信号の画質調整処理を実行する画像処理手段と、前記外光検出手段によって検出された外光の変化タイミングが、前記切替検出手段が前記切り替わり処理を検出してから所定時間が経過する前である場合には、それ以外の場合に比べて前記画像処理手段による前記画質調整処理の応答性を高くするように制御する制御手段と、を有する。